

5月18日(金)・19日(土)開催



# 第8回 太平洋・島サミット

〔提供：内閣広報室〕



## 太平洋・島サミットとは

太平洋の島国は親日的で、国際社会において日本を支持してくれる重要なパートナーです。太平洋・島サミットは、この友好的な島国の関係強化と、地域の発展に共に取り組むため、平成九年から三年に一度、日本に太平洋の島国の首脳を招き、防災・環境・開発などの課題について話し合う国際会議です。

第8回太平洋・島サミット(PALM8)は五月十八日(金)・十九日(土)に開催され、本市での開催は二回目です。今回の参加国は、キリバス共和国、クック諸島、サモア独立国、ソロモン諸島、ツバル、トンガ王国、

ナウル共和国、ニュージールランド、ニウエ、バヌアツ共和国、パプアニューギニア独立国、パラオ共和国、フィジー共和国、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦、オーストラリア連邦、日本の十七カ国です。

## 本市の取り組み

参加国の首脳をはじめ、多くの関係者が訪れることから、国内外へ本市の復興の姿や魅力を発信するため、趣向を凝らした歓迎や、参加国首脳と配偶者を対象とした視察・体験プログラムを実施します。

また、市民の皆さんに国際理解を深めてもらうためのイベントなどを行い、おもてなしの心を育んでもらうとともに、開催地として

の機運を醸成します。

## 広報親善大使はフラガール

スパリゾートハワイアンズ・ダンシングチーム「フラガール」が広報親善大使を務めます。太平洋の島国を起源とする踊りを多く取り入れ、関係が深いことなどから選ばれました。

今後、さまざまな関連イベントなどに参加し、同サミットや太平洋の島国について紹介していきます。

## 本市の復興の姿や魅力を広く発信

前回は本市の現状や安全性を発信することができ、参加国とも継続的な交流が図られています。今回も、本市のさらなる

## 開催に向けた取り組み

### ○第8回太平洋・島サミット高校生応援隊を結成

同サミットを通して、おもてなしの心や国際理解を深めるとともに、参加国に本市の魅力をPRするため、高校生による応援隊を結成しました。

今後、イベントでのPRや、プレイベントの運営などの活動を行っていきます。



出迎えやプログラムのサポートをする応援隊(前回)



溝井毬乃さん(福島工業高等専門学校2年)

PRイベントのボランティアに参加したことがきっかけで、応募しました。将来、外国の方向けに日本の文化体験の仕組みをつくりたいと考えているので、いわきの魅力発信に力を入れていきたいです。

### ○プレイベントを開催

同サミットや太平洋の島国について理解を深めてもらえるよう、プレイベントを開催します。

- ▶とき 3月4日(日) 10時～
- ▶ところ いわきグリーンベース
- ▶内容 PRコーナー、参加国舞踊団や市内のフラチーム等によるステージイベント、参加国大使館等による物産コーナーなど



みんな来てくんちえ!!

### ○歓迎横断幕を制作

市内17校の小・中学生が、メッセージやイラストで参加国への歓迎の気持ちを表現する歓迎横断幕を制作しています。

制作に参加した児童・生徒に掲げてもらい、各国首脳の出迎えや見送りをを行います。



歓迎横断幕を持ち首脳らを待つ児童(前回)



第6回、第7回に引き続き広報親善大使を務める「フラガール」

○お問い合わせ  
観光交流課太平洋・島サミット担当  
☎22・11113